

「大田区 子ども・子育て支援事業計画」ニーズ調査にご協力ください

(小学生児童の保護者用)

日頃から、区政にご協力いただき、ありがとうございます。

大田区では、健やかに安心していきいきと暮らせるまちをめざして、大田区子ども・子育て支援事業計画を見直しすることとなりました。

このたびの調査では、小学生のお子さんがあるみなさまから、日頃の生活状況や区の子育て施策に対する意見・ご希望等をお聞かせいただきたいと考えております。

この調査の対象者として、区内にお住まいの小学生のお子さんから地域を設定し、1,000 人を無作為に選び、調査票を送付させていただきました。

なお、回答は無記名で、お答えいただいた内容は統計的に処理し、計画見直しの目的以外で使用することはありませんので、ご協力をお願いいたします。

【調査対象者】

住民基本台帳の中から、小学生児童 1000 人を無作為に抽出し、その保護者の方とします。

【提出方法】

同封の返信用封筒に調査票を封入のうえ、ご投函ください。

【提出期限】

平成 29 年 10 月 23 日 (月) までにご回答ください。



平成 29 年 10 月

大 田 区

【ご記入にあたってのお願い】

- この調査票では、宛て名の保護者の方を「あなた」とします。お子さんの保護者の方がご記入願います。
- 回答は、当てはまる番号を○で囲んでください。その他回答については、() 内に内容を具体的に記入してください。
- 時刻の欄は、24時間制(例:「午後4時」は「16時」)でご記入ください。
- 特にことわりのない限り、全ての質問にお答えください。該当者だけにお答えいただく質問もありますが、その場合は、質問の説明に従ってお答えください。
- この調査に関してご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

大田区 子育て支援課

電話 : 03-5744-1272

FAX : 03-5744-1525

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたのお住まいの地域はどこですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。わからない場合は、町名をお書きください。

1. 大森地域（大森、馬込、山王、中央、池上、大森南2丁目、昭和島等島部）
2. 調布地域（嶺町、田園調布、鶯の木、久が原、千束、仲池上、雪谷、上池台、千鳥1・2丁目）
3. 蒲田地域（糍谷、下丸子、矢口、羽田、萩中、六郷、蒲田、千鳥3丁目、大森南1丁目）
4. わからない（町名： ）

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。（ ）内に数字でご記入ください。

平成（ ）年（ ）月生まれ

問3 宛名のお子さんの兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を（ ）内に数字でご記入ください。二人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数（ ）人 末子の生年月月 平成（ ）年（ ）月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親
2. 父親
3. その他（ ）

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる
2. 配偶者はいない

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 5. いずれもない ---▶ 【問7へ】
- 【問6-1へ】
- 【問6-3へ】

問6-1 問6で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんとの同居・近居（概ね30分以内程度に行き来できる範囲）の状況についてうかがいます。続柄はあて名のお子さんからみた関係です。（○はいくつでも）

1. 父母同居
2. 父同居（ひとり親家庭）
3. 母同居（ひとり親家庭）
4. 祖父同居
5. 祖母同居
6. 祖父近居
7. 祖母近居
8. その他（ ）

問6-2 問6で「1.」または「2.」に○をつけた方にかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 祖父母等の親族に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問6-3 問6で「3.」または「4.」に○をつけた方にかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 友人・知人に負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他 ()

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある ---▶【問7-1へ】
2. いない／ない ---▶【問8へ】

問7-1 問7で「1.いる／ある」に○をつけた方にかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 夫 | 2. 妻 |
| 3. 夫の祖父母等の親族 | 4. 妻の祖父母等の親族 |
| 5. 友人や知人 | 6. 近所の人 |
| 7. 子育て支援施設（児童館等） | 8. 子育て支援団体（NPO等） |
| 9. 保健所（保健師） | 10. 教育センター |
| 11. 学校の先生や保育園・幼稚園の先生 | 12. 民生委員・児童委員 |
| 13. かかりつけの医師 | 14. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 15. 子ども家庭支援センター・キッズなひろば | 16. その他 () |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問8 宛名のお子さんの母親の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。【父子家庭の場合は記入は不要です】

現在の就労状況について当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【問8-1へ】

【問8-4へ】

問8-1 問8で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

問8-2 問8で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 () 分頃 帰宅時刻 () 時 () 分頃

問8-3 問8で「3.」、「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
該当しない方は、問9へお進みください。
フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問8-4 問8で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問9へお進みください。
就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
3. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

問9 宛名のお子さんの父親の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。【母子家庭の場合は記入は不要です】

現在の就労状況について当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

【問9-1~】

【問9-4~】

問9-1 問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。
 就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・
 育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記
 入ください。

1週当たり () 日 1日当たり () 時間

問9-2 問9で「1～4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
 時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業
 中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻 () 時 () 分頃 帰宅時刻 () 時 () 分頃

問9-3 問9で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。
 該当しない方は、問10へお進みください。
 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問9-4 問9で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがな
 い」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問10へお進みください。
 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する
 ()内には数字をご記入ください。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)

イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり()日 1日当たり()時間

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問10 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがありますか。

1. あった ---▶【問10-1へ】 2. なかった ---▶【問11へ】

問10-1 この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も()内
 に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	()日
2. 母親が休んだ	()日
3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	()日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	()日
5. 病児・病後児の保育を利用した	()日
6. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	()日
7. その他()	()日

【問10-6へ】

【問10-2へ】

問 10-2 問 10-1 で「1.」「2.」のいずれかに回答した方にかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても()内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ---▶【問 10-3 へ】
2. 利用したいとは思わない ----▶【問 10-5 へ】

問 10-3 問 10-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
3. 看護師、ベビーシッター等の個別の看護
4. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で預かる事業
5. その他 ()

問 10-4 問 10-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にかがいます。病児・病後児保育施設等を利用したいとお考えであったのに、利用ができなかった理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 利用したいときに順番待ちで利用できなかった
2. 利用料が高かった
3. 近くに利用できる施設等がなかった
4. 施設等に関する情報がわからなかった
5. その他 ()

問 10-5 問 10-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安
2. 地域の事業の質に不安がある
3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない
4. 利用したいときに順番待ちで利用できない
5. 利用料がかかる・高い
6. 利用料がわからない
7. 親が仕事を休んで対応する
8. 子どもがかわいそう
9. その他 ()

問 10-6 問 10-1 で「3.」から「7.」のいずれかに回答した方にかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、「3.」から「7.」の日数のうち仕事を休んでみたかった日数についても数字でご記入ください。

1. できれば仕事を休んでみたい ⇒ () 日 ---▶【問 11 へ】
2. 休んでみることは非常に難しい ----▶【問 10-7 へ】

問 10-7 問 10-6 で「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方にかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの看護を理由に休みがとれない
2. 自営業なので休めない
3. 休暇日数が足りないので休めない
4. その他 ()

宛名のお子さんの不定期の宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 11 宛名のお子さんについて、日中の定期的な学童保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も（ ）内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）	日
1. トワイライトステイ、休日デイサービス （ひまわり苑等で休日・夜間、子どもを預かる事業）	（ ）日
2. その他（ ）	（ ）日
3. 利用していない	

問 11-1 問 11 で「3. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------------------|------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | |
| 4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない | |
| 8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない | 9. その他（ ） |

問 12 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を（ ）内に数字でご記入ください。）なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	---▶ 【問 12-1 へ】	計	日
1	私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等、リフレッシュ目的）	（ ）	日
2	冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等	（ ）	日
3	不定期の就労	（ ）	日
4	その他（ ）	（ ）	日
2. 利用する必要はない			

問 12-1 問 12 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 12 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：児童館等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業 |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で預かる事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問 13 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます。）あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		日数
1. あった	1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった -----▶ 【問 13-1 へ】	() 泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（ひまわり苑等で一定期間、子どもを預かる事業）	() 泊
	3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	() 泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	6 その他（ ）	() 泊
2. なかった		

問 13-1 問 13 で「1. あった」1.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

お子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 14 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を（ ）内に数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。

※「学童保育」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 () 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 () 日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週 () 日くらい
4. 児童館 ※1	週 () 日くらい
5. 放課後子ども教室 ※2	週 () 日くらい
6. 学校のクラブ活動	週 () 日くらい
7. 学童保育	週 () 日くらい → 下校時から () 時まで
8. ファミリー・サポート・センター	週 () 日くらい
9. 放課後等デイサービス ※3	週 () 日くらい
10. その他 ()	週 () 日くらい

※1 児童館で行う学童保育を希望する場合は「7.」に回答してください。

※2 「放課後子ども教室」…小学校の施設を活用して放課後等に遊びや体験、学習などを行う取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

※3 放課後等デイサービス…児童福祉法に基づく障害児通所支援サービス。就学児で、授業の終了後又は休業日に支援が必要と認められた児童に生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などの支援を行います。

問 15 問 14 で「7. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に数字でご記入ください。

(1) 土曜日

- | | | |
|-------------------------|---|---------------------------|
| 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい | } | 利用したい時間帯
()時から ()時まで |
| 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

(2) 日曜・祝日

- | | | |
|-------------------------|---|---------------------------|
| 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい | } | 利用したい時間帯
()時から ()時まで |
| 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

問 16 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、()内に数字でご記入ください。

- | | | |
|-------------------------|---|---------------------------|
| 1. 低学年(1~3年生)の間は利用したい | } | 利用したい時間帯
()時から ()時まで |
| 2. 高学年(4~6年生)になっても利用したい | | |
| 3. 利用する必要はない | | |

子育て全般についてうかがいます。

問 17 あなたは子育てに関して孤立感を感じていますか。当てはまる番号1つまで○をつけてください。

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 強く感じる | 2. やや感じる |
| 3. あまり感じない | 4. 全く感じない |
| 5. わからない | |

問 18 宛名のお子さんの子育てにあたって、今、あなたが望むサービス・取り組みは次の項目のうちどれですか。当てはまる番号に5つまで○をつけてください。

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 児童手当の拡充、税金の軽減など経済的援助 |
| 2. 仕事と子育てが両立しやすい環境整備 |
| 3. 子育て支援に関する総合的な情報提供 |
| 4. 家事・育児の男女共同参加の意識づくり |
| 5. 子どもが安心して遊べる公園づくりや活動しやすいまちづくり |
| 6. 子育てについての不安や悩みの相談支援体制の整備 |
| 7. 親同士の助け合い活動や、ボランティアによる地域の相互扶助体制の整備 |
| 8. 子どもの自立を促す教育の推進 |
| 9. 子育て家庭のための住宅対策の推進 |
| 10. 非行防止や環境浄化等、子どもが健全に育つための対策の充実 |
| 11. その他 () |

